



～学び 愛し 翔る 西郷小～

西郷富士

QR コード
登録お願
いします。



西郷小学校

令和2年度第26号

令和2年10月8日

文責 校長 田中裕子

ソーシャルディスタンス・ダンス！！！！

10月7日のNHKの特集をご覧になられた方も多かったと思います。学校でも残業をしていた職員で「〇〇ちゃんだ！」と歓声を上げながら見ていました。撮影後の編集は全てNHKの方が行われているので、どんな番組になるのか楽しみにしていました。今年と去年の隊形の違いや今年ならではの振り付けの工夫など、わかりやすく紹介されていたように思います。また、笠原先生が今回は主人公ということで随所に出演されていましたが、コロナ禍でも華やかなダンスを子ども達に躍らせたい、思い切りダンスを楽しませたい、そのためにはどうしたらいいのかという葛藤も見られました。そして、迎えたダンス。笑顔で踊り切った子ども達を見つめる先生の眼差しに感動したのは、私だけではなかったと思います。ソーシャルディスタンスを乗り越えた素晴らしいダンスとなりました。

今回、三密を避けるにはと考えて実施した体育大会。今後も授業参観は分散参観、きてみんしゃい祭りは参観者の限定やりモート応援等を取り入れた分散参観を予定しています。どうぞ今後とも、感染拡大防止の対策を継続しつつ行事を執り行なって参りますのでご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。



<実際の撮影の様子>



<カメラマンさんとも仲良し>

可愛い生き物が学校に登場

先日、見守り隊の増田さんから可愛い赤ちゃんすっぽん2匹と、たくさんのメダカを寄贈いただきました。メダカは3年生、5年生とフィッシュパラダイスに分散し、すっぽん2匹は水槽に入れて校長室の入口にて、しばらく飼うことになりました。

生き物がもつ力に驚くのは、子ども達を惹きつけてやまないことです。通りがかりに、何人もの子ども達が元気になるかなと立ち止まっていきます。ソーシャルディスタンスの中、ぐっと子供たちとの心の距離を縮めてくれたようです。

増田さん、ありがとうございます★



生活科の時間の研究授業を2年生で行いました！

① 1年生のために遊びをつくりだすエネルギー

今日は1年生との交流会のために作る手作りおもちゃの遊び方やルールを工夫する時間でした。子ども達は、おもちゃを自分達の手で作れるということに夢中のようで、あれこれとグループで試行錯誤していました。そこには1年生を喜ばせたいという気持ちが感じられ、2年生としてのやる気に満ちている姿でした。

② 思考を残していく振り返りの大切さ

低学年は生活科において実際に活動をする時間が多くなりますが、活動だけでは授業は深まっていきません。気付きや疑問などを書きながら、考えを深めていく時間が必要です。今回の授業でも、おもちゃを作った後に、うまくいったこと、いかなかったこと双方を振り返る時間がしっかり取られていました。この活動と振り返りの繰り返しが、学びを深めていきます。これからも継続していき、力を付けていく2年生が楽しみです。



あぜみちに顔を出すと・・・

先日、朝の登校の様子を巡回した帰りに、あぜみちに立ち寄りました。挨拶だけで通り過ぎることが多かったのですが、今回は中にいらっしゃる地元の方とお話しすることが出来ました。すると、「この前の体育大会の放送、上手やったね～～ プロか先生かと思うたよ。」「子どもだったの?? そうは思えんぐらい上手だったね～」「イチゴ苗植えてるときに、ダンスやら何やら楽しい曲が聞こえてきてこっちも楽しかったよ。」とロク々に体育大会のことを話してくださいました。「昨日テレビ見たよ! 笠原先生かね? よかったね～～」と自分事のようにお話される方も。「この前新聞にもものつとったよね?」

と胸を張られ、まるで我がことのように喜んでくださいました。誰かがどこかでこうやって見てくださり、応援して下さっているのだと大きな励ましをいただいたようでとても嬉しく感じました。♪

入賞おめでとうございます!

2学期は様々な分野で子ども達の活躍が見られます。

◆青少年読書感想文コンクール

地区優秀賞 HP上には名前は掲載しません。

◆七夕席書会 → 校内入選も含め、校内に掲示しています。

硬筆 県特選
地区特選
毛筆 県特選
地区特選

HP上には名前は掲載しません。

実は佐賀市に住む方からも笠原先生の指導が素晴らしかったと学校にわざわざお電話をいただきました。その後、教育委員会にもお電話があったそうです。有り難いことです!!



自学のススメ

先日全学年の宿題の内容や量について調べてみました。宿題は自分で学習を進められる習慣を作ることと、学習の定着のために出していますが、低学年から高学年に向け、他律から自律へということを意識して担任は出しています。

自律のための手立てとして自学を4年生ぐらいから始めています。最初は保護者のかたも大丈夫かと不安になられるかと思いますが、このように友達の良いモデルを掲示し、真似て学んでいくという手立ても取っています。次第に量から質へと内容のレベルが上がっていきます。時折、ノートを見てくださると有り難いです。

感染防止をしながら調理実習です!

調理実習を2学期から開始しています。そのためには、

- ・手洗い、消毒を徹底する。
- ・複数指導体制を取る。 ・作り方カードを用意する。
- ・一人調理をする。ペアを組み、一人はチェックする。
- ・事前に食器等の消毒をする。

等の、対策を取りながらやっています。5年生で基礎を習得し、家庭実践をつむことで、来年度に一食分の献立ができるようになります。どうぞ、せっかく習得した調理の技能を存分に家庭で活用させていただきますようお願いします。

なお、今年度1月に5年生家庭科実践の様子を県家庭科研修会で発表することになっています。

